

# Bulletin

全国ケーブルトラフ協会

会報

2004年第4号

## Contents

P1	臨時総会のご報告
P2	JIS工場認定のご報告
P3	会員Information
P4	詩
P5~6	広告

## 臨時総会のご報告

特定非営利活動法人  
全国ケーブルトラフ協会 理事長

田所 龍雄



岩隈先生

立春の候 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、平成16年1月23日に開催された臨時総会についての決議事項をご報告申し上げます。



旧協会の経理事務処理ならびに新法人への引継決裁を満場一致でご決裁いただきました。新法人に架せられた期待は大きく責任の重さを痛感している幸いです。重ねてアンケート調査のご協力もありがとうございました。年末年始の得意先挨拶回りも順調にすませ2月上旬に各地方への同業者挨拶回りを行いました。ここに近況をご報告申し上げます。2月9日新潟長岡にある安達コンクリート工業さんに訪問しました。安達社長が出迎えていただき当協会の近況を報告しました。翌10日埼玉児玉にあるタマコンさんの竹村社長、竹村専務両氏に面会できました。前日同様に近況を報告しました。翌12日には、大澤事務局長同行のもと東京渋谷にある杉江製陶さんの下村部長、東京葛飾にある渡部コンクリート工業さんの渡部社長、渡部勇一さん、千葉浦安にある土井商事さんの広瀬部長の3社を訪問致しました。週が変わり17日には、新幹線にて名古屋駅構内でみずほコンクリートさんの岡田営業部長と面会し、新大阪にある元本会員メンバーのテツコンさんにもお邪魔しました。テツコンさんで面会していただいたのは樋口会長、佐野社長、村上マネージャーの3名で入会の復帰やケーブルトラフの技術動向などを意見交換し、協力を呼びかけました。以上のような訪問活動を中心に、本年度は取り組んでいきたいと考えます。尚、定期総会は4月9日(金)埼玉大宮にあるパレスホテル大宮にて永年勤続表彰や講師の方を迎え盛大に執り行いたいと考えておりますので、ご多忙中とは思いますが、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。



安達社長と

## JIS工場認定のご報告

朝日工業株式会社 代表取締役社長 新妻 三郎

当社は、平成16年1月30日に日本工業規格JIS A 5372プレキャストコンクリート製品I類に合格することが出来ました。ここに改めて報告させていただきます。JIS工場認定を受けるのに遅きの感はありませんが、激動する現在社会に於いてJIS認定は必要との認識を新たにし1年程前から全社一丸となり取り組んで参りました。合格までの目標期間を1年と定め、ほぼ目標通りに達成することが出来ました。

この期間にたくさんの方々にご協力、ご支援をいただきました。無論ケーブルトラフ協会の会員皆様にも励ましやご指導いただき感謝に耐えません。この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

詳しくは、下記に当社社員の2名が慣れない文筆を振るっておりますので、ご笑覧くださればと思います。まずは関係各位皆様に感謝申し上げます。



蔵王山を背景にした、朝日工業株式会社

### IQC 新貝 孝一

ケーブルトラフ協会の皆様、朝日工業株式会社の新貝孝一です。このたびJIS工場認定をケーブルトラフ協会の皆様にご報告出来ることになりました。約1年間の認定準備期間の中、平成15年4月にIQCの大役を承り社内標準化、認定審査に必要な各書類の準備に毎日ついやしたこの1年間でした。社員全員の協力があり平成16年1月30日に日本工業規格JIS A 5372ケーブルトラフの認定に合格することが出来ました。大変苦勞しましたが認定に合格することが出来ほっとしております。尚、このJIS工場認定までに今までになかった、朝日工業株式会社、社員全員の一致団結がより深まったので大変良かったと思います。今後は、JIS維持に向け努力し、より良い製品作りに心がけたいと思います。最後にケーブルトラフ協会の益々のご発展を心より思いお言葉に変えさせていただきます。

### 検査係長 我妻 諭

ケーブルトラフ協会の皆様初めまして、朝日工業株式会社の検査係長をしております、我妻諭と申します。ケーブルトラフ協会の皆様、今後ともよろしくお願ひします。

今回、JIS認定におきまして私も検査係長として最善を尽くし認定合格をいただき大変喜んでおります。私は、朝日工業株式会社に入社いたしまして、まだ間もなく検査係長と言う大変重要な仕事を任せられ毎日が勉強の日々であります。その中、JIS認定取得と言う仕事もいただきIQCとともに日々苦勞した1年間でありました。でもこの1年間は、自分自身にとって、大変いい勉強でありいい経験をさせていただいたと思います。

今後もこの経験を生かし品質管理に役立てていきたいと思ひます。



新貝 孝一 我妻 諭  
JIS認定書を手にする

## 会員Information

### 長谷川トラフ株式会社 吉田 博彦

会員の皆様には、日々社業発展に努力されていることと存じます。弊社は、福岡県行橋市にあります長谷川トラフ株式会社です。過日、弊社取締役会長、故長谷川善成の葬儀の際には、会員の皆様に、多大なご厚情を賜りましたことを、紙面上で大変失礼ではありますが、お礼申し上げます。

さて、弊社は、平成9年3月JR行橋駅の整備事業に伴い、現在地に移転してきました。九州で唯一のトラフ会社であり、JR九州、JR西日本様には大変お世話になっております。平成12年より、順次工場の設備改造を行い、自動成型ラインを導入し、大幅な生産能力の向上が実現でき、現在も続行中であります。

今後、地域住民との共存共栄を視野にいれ、地域に密着した近代的会社を目ざし、邁進してまいります。機会がありましたら是非、お立ち寄り下さい。心から歓迎致します。

最後になりましたが、会員の皆様の、今後益々のご活躍を祈念いたしまして、ペンを置かせていただきます。有難うございました。



近隣の豊津町国分の三重塔  
(福岡県指定有形文化財)



高さ (23.5m) 日本一の三重塔

### 会員情報 (15.04.01~16.02)

- 15.03.28 長谷川トラフ(株)取締役長谷川圭潤氏逝去。田所会長葬儀参列。
- 15.07.19 (株)東部通信代表者変更、高橋良之氏社長退任相談役就任、高橋勝之氏代表取締役社長就任。
- 15.07.31 (株)北関東工業営業部長岸富男氏逝去。  
(通夜式8/3 18:00~、告別式8/4 10:00~11:00、喪主 岸孝子氏  
於 JAしもつけグリーンピア 田所会長参列 献花1基)
- 16.01.09 (株)北関東工業社長早乙女光男(52才)氏逝去。  
(通夜式1/12 18:00~、告別式1/13 11:00~13:00、喪主 早乙女悦希氏  
於 栃木セレモニーあすか 田所理事長参列 献花1基)
- 16.01.09 長谷川トラフ(株)会長長谷川善成(79才)氏逝去。  
(社葬2/13 13:00~、喪主 長谷川三喜氏  
於 行橋斎場 田所理事長参列 献花1基)
- 16.01. (株)北関東工業代表者変更、早乙女勝宏氏就任



## 越後十日町小唄（サッテモ節）

永井 白眉 作詞

1. 越後名物 かずかずあれど 明石縮に 雪の肌  
着たら放せぬ 味のよさ  
テモ サッテモ ソジャナイカ テモ ソジャナイカ
2. 娘ざかりを なじよして暮らす 雪に埋もれて 機仕事  
花の咲くまじゃ 小半年 (以下囃子)
3. 影は紫 夜明けの色と 晴れりゃ輝く 銀世界  
雪に野山も 厚化粧 (以下囃子)
4. 窓にさらさら 粉雪の音を 聞いて眠れぬ 夜もすगर  
やるせないぞや 雪明かり (以下囃子)
5. 人が見たらば 横丁へよけて 雪がトンネル 隠れ場所  
恋のぬけ道 まわり道 (以下囃子)
6. 雪の夜がたり 囲炉裏に更けて 帰しともない 人がある  
ままよ積もるなら 一、二丈 (以下囃子)
7. 雪の半年 閉ざした窓を 開けりゃ浮き立つ 春の唄  
小鳥ばかりに 鳴かさりよか (以下囃子)

昭4年

**【解説】** 会報の「詩」の欄を受け持って、題名のアイウエオ順に進めてきた。

実は、副理事長であるマンホール商会風祭社長の御協力を得て、「チツチャンのうた」なる冊子を作ったところ、ご覧になった理事長が「その中からでも良いヨ」と云われたのである。で、今回は「え」というワケである。（「チツチャンのうた」はトラフ同様、不良在庫がイッパイありますので、ご希望があれば無償にて本部よりお届けしますヨ）

会報が届く頃にはもう春になっているでしょう。然し、今は雪の季節なのでこの詩にしました。新潟県以外ではご存知無い方が多いでしょう。当協会の会員である安達コンクリート工業さんは長岡で活躍しております。安達さんの益々のご発展と、(チャッカリ) 当協会へのお力添えを願って、お近くの「十日町小唄」にしました。

昔、国鉄の入札に参加するようになって、ECT工業会というトラフメーカーの団体に入った。当時の会長は、NコンのTさんだった。この唄は彼らの持ち歌で、懇親会の時に良く唄って聞かせてくれた。この工業会は古い歴史をもっていて、Tさんの後、T通信のUTさんが会長を継ぎ、更に同社のYKさんが引き継いだ。今は全国組織の当協会になって、若い経営者達が仲良く運営しNPO法人になった。最後の会長だったYKさんからは、毎年、年賀状を頂いていたが、昨年お亡くなりになってしまった。先輩達の業績を振り返ると万感の思いがこみあげてくる。